

青森県生活協連ニュース

第63号 (2018年1月)

発行：青森県生活協同組合連合会

住所：〒038-0012

青森県青森市柳川2丁目4-22

連絡先：Tel：017-766-1521

Fax：017-766-3136

～新年のご挨拶を申し上げます～



会長 平野 了三

新年明けましておめでとうございます。

県連加盟の各生協の役職員、組合員の皆様、

さらには関係諸団体の皆様には、昨年も県連の諸活動にご支援・ご協力をいただいたことに対して心から感謝申し上げます。

昨年、青森県生活協同組合連合会は設立60周年をむかえ、11月2日に生協大会を「記念大会」として開催しました。大会では、過去60年間の県内での生協の取り組みを振り返りながら、平和の問題や地域での様々な課題に今後も生協として積極的に取り組みを進めることを確認しあいました。

2017年度、県生協連は「健康で安心してらせる地域づくり」を重点課題に掲げました。9月には、「あおもりまるごと健康チャレンジ」を県生協連主催で取り組み、2千名の参加をいただきました。弘前大学、東北女子大学、県医師会の協力をいただきながら、健康づくりリーダーの育成や、食の見直し、運動の習慣化を課題とした取り組みなど、健康づくりの多様な活動を昨年開始しました。この取り組みを今年も継続していきます。

県生協連は、核兵器廃絶の願いを国連に届けるヒバクシャ国際署名に取り組みました。7月には国連が核兵器禁止条約を採択しましたが、日本政府は条約を否定し続けています。日本政府が核兵器禁止条約を批准することを求めて、ヒバクシャ国際署名に引き続き取り組みます。

青森県生協連は、『いのちとくらしの安全・安心』を目指して活動しています。県内外の多くの生協組合員、友誼団体の皆様と「協同」と「連帯」の輪を拡げ、住民ひとりひとりが生き生きとした生活を継続できる地域づくりに貢献していきたいと考えています。

本年もよろしくお願いいたします。

◆青森県生活協同組合連合会役員【理事18名】【監事3名】 *2018年1月現在

会長	平野了三 (県庁消費・県民生協理事長)	〃	嶋田順一 (県民生協常務理事)
副会長	宮本達也 (青森保健生協専務理事)	〃	菅原 正 (コープあおもり専務理事)
専務理事	小池伸二 (コープあおもり理事長)	〃	高森修子 (生協とわだ常務理事)
常務理事	鎌田敦子 (コープあおもり理事)	〃	三浦良成 (津軽保健生協専務理事)
理事	荒岡英孔 (八戸医療生協専務理事)	〃	八重畑 努 (信用生協常勤理事)
〃	飯塚輝樹 (八戸市職員生協専務理事)	〃	柳沼宗廣 (十和田市職生協理事)
〃	工藤勝保 (県庁消費・県民生協専務理事)	〃	米沼一夫 (青森県労済生協理事長)
〃	河野 颯 (生活クラブ生協専務理事)	監事	正部家邦治 (コープあおもり常務理事)
〃	小村 晃 (弘前大学生協専務理事)	〃	砂川典満 (青森保健生協常務理事)
〃	斎藤勝博 (青森保健生協理事)	〃	平山勝彦 (青森県庁生協販売企画部長)
〃	沢目ミヤ (津軽保健生協理事)		

◆安心してくらせる地域づくりをすすめる会◆

2017年5月、県民のくらしの実状に寄り添い、住み慣れた地域で安心して住み続けられることをサポートする事業や活動を具体的に検討することを目的に、県生協連理事会内に発足しました。県内5生協の代表者と学識者として青森大学、青森中央学院大学、



青森県社会福祉協議会からの委員で構成し(事務局:県生協連)、去る12月19日、第3回目の会合を開催しました。介護をめぐる情勢や現状、くらしのたすけあいの会の現状と課題を討議し、「七和地区まちづくり協議会」との買い物支援の取り組みの報告がありました。また、青森大学澁谷副学長より「高齢者の詐欺被害を防ぐしなやかな地域連携モデルの研究開発」について、説明と協力要請がありました。

～核兵器のない世界の実現をめざして～

署名数 **82,059筆** 12/20 現在

『ヒバクシャ国際署名』をすすめる青森県連絡会

が発足1年を迎え、11月14日第2回総会を開催しました。日本原水爆被害者団体協議会の事務局次長で、国連で被爆者代表としてスピーチされた藤森俊希氏においでいただき、八戸市と青森市で記念講演を開催しました(130名の参加)。ヒバクシャ国際署名の取り組みが、核兵器禁止条約採択に大きな役割を果たしたことを確信し、日本の核兵器禁止条約への参加を求め、更に署名の輪を広げていく事を確認しました。



▲左から3人目が藤森俊希事務局次長

【青森県生協連 会員生協一覧】

種類	生協名	設立年月日	本部所在地	電話番号	FAX番号
地域生協	生協コープあおもり	昭51.6.1	青森市柳川二丁目4-22	(017)766-1614	(017)766-1462
	生協とわだ	昭60.8.17	十和田市東一番町6-16	(0176)23-1900	(0176)23-2313
	青森県民生協	昭63.4.13	青森市浜館三丁目7-7	(017)742-0981	(017)744-2122
	生活クラブ生協	平9.11.11	青森市第二間屋町二丁目8-19	(017)762-6755	(017)762-6757
職域生協	青森県庁消費生協	昭33.3.31	青森市長島一丁目1-1	(017)722-7798	(017)735-4666
	八戸市職員生協	昭34.8.11	八戸市内丸一丁目1-1	(0178)43-2395	(0178)43-2396
	十和田市職員生協	昭53.3.28	十和田市西十二番町6-1	(0176)24-2650	(0176)24-2650
大学生協	弘前大学生協	昭38.10.8	弘前市文京町1番地	(0172)34-4806	(0172)36-6965
医療生協	津軽保健生協	昭27.9.4	弘前市大字田町五丁目2-2	(0172)33-7515	(0172)36-3231
	青森保健生協	昭31.4.15	青森市東大野二丁目9-2	(017)729-3274	(017)729-3560
	八戸医療生協	平2.4.10	八戸市類家五丁目38-20	(0178)71-3456	(0178)73-1175
共済生協	青森県労済生協	昭37.7.4	青森市本町三丁目4-17	(017)723-6031	(017)773-3564
信用生協	消費者信用生協	昭44.9.2	岩手県盛岡市南大通一丁目8-7	(019)654-2345	(0196)53-6699
	*青森県生協連	昭32.12.28	青森市柳川二丁目4-22	(017)766-1521	(017)766-3136

本年もよろしくお願いたします



安心してらせる地域づくりを協同の力で！
～平和・いのち・健康・くらしをみんなで守ろう！～

第33回 創立60周年記念 青森県生協大会開催

400名 参集



11月2日(木)創立60周年記念「第33回青森県生協大会」を、青森県農協中央会・青森県漁業協同組合連合会・青森県社会福祉協議会のご後援を受けて、リンクステーションホール青森において開催し、会員生協・ご後援及びご協力団体等から約400名の参加がありました。



記念講演 「元気な地域づくりをめざして」 上北農産加工株式会社 代表取締役社長 成田 正義 氏

記念講演では、上北農産加工株式会社 成田正義社長より「元気な地域づくりをめざして」と題して、青森県産の原料にこだわって作り上げたスタミナ源たれを全国で愛される商品に育ててきた、社長の地道な取り組みと行動の背景にある人間愛を軽快な津軽弁で語っていただきました。午後の部では「健康づくりコーナー」「コープ商品・産直コーナー」「いのち・くらし・平和コーナー」を設け、宮古市から駆け付けた「かけあしの会」、青森市食生活改善推進委員会、東北女子大学、後援団体の皆さんの協力で健康づくり体験や相談、地元商品や被災地支援のお買い物などを楽しんでいただきました。



あおもりまるごと健康づくり



●生活習慣病の予防に向けて、減塩料理を学びました

すこしお調理教室



青森市内2か所で「すこしお調理教室」を開催し、33名が参加しました。あおもりコープフーズの栄養士による講話に続き、食命人の調理長がみごとな手さばきで減塩調理を実演。その後、グループに分かれて実習をしました。だしや香辛料、ごま油、豆乳等を活用した調理を体験し、「食事作りに役に立った」「皆で楽しく学べた」との感想が出されました。参加者のうち、12名がサポーター登録をしました。

●買い物かごから「食生活」を見直しました

すこ健 やか食ピンゲ



生協の店舗を使った大人の食育企画として、東北女子大学健康栄養学科とのコラボで開催しました。学生が主体となって企画運営されました。

担当の学生が参加者に寄り添い、お買い物をした後食材のバランスを一緒にチェック。この後、まとめの講話と質問タイムでアドバイスをいただきました。



★参加者にも、学生にも気づきと学びが沢山の楽しいふれいのひとときとなりました。

●健やか隊員研修会に50名が受講しました

「青森県医師会 健やか力推進センター」のご協力のもと、11月9日青森県生協連としては第1回目となる「健やか隊員研修」を開催し、県内生協より組合員・職員合わせて50名が受講しました。健康教養の講座、健康・体力測定、運動の実習、ワークショップと充実した研修内容を通して、健康意識を高め、自分や家族はもちろん、職場や活動の中での健康づくりにつながる事を確認し合いました。

健康チャレンジ2017

●2,013名がチャレンジに申し込み

コース	参加者数
A 運動	951
B 食生活	526
C お口の健康	808
D 脳いきいき	467
E 禁煙・禁酒	157
F 快適な睡眠	353
G 健康管理	381
H マイチャレンジ	88
小計	3,731

参加者は1歳から97歳と幅広い年齢層で、家族やグループなどのお申し込みが、800名を超えました。12月末まで報告を受付しています。

ご案内

青森県生協連「健康づくり」応援企画「食と健康」講演会県内5か所で開催



- 青森県は、新鮮で豊富な食材に恵まれています。しかし健康寿命はワースト1です。その大きな原因は食生活の乱れや運動不足です。
- 東北女子大学健康栄養学科の講師陣による「楽しく、知って得する」予防医学の講演会に是非ご参加ください。

わかりやすい科学的データ、食に関する実験やクイズ(賞品あります)などなどの楽しい講演会です。身近な疑問にもお答えします。



★開催時間はいずれも 13時～15時です。(受付:12時半より)

- 青森市: 県民福祉プラザホール [2017年12月13日(水)]
- 弘前市: 弘前文化センターホール [2018年1月22日(月)]
- おいらせ町: みなくる館ホール [2018年2月14日(水)]
- 八戸市: 八戸市公民館ホール [2018年2月15日(木)]
- 五所川原市: オルテンシア交流ホール [2018年2月16日(金)]

★講師陣 加藤秀夫・西田由香・松本範子・妹尾良子・前田朝美・出口佳奈絵 花田玲子・山田和歌子・田中夏海・江良真衣(東北女子大学)

主催: 青森県生活協同組合連合会 / 共催: 東北女子大学・生協コープあおもり・青森県民生協・青森県庁生協・青森保健生協・生協とわだ・八戸医療生協・八戸市職員生協・津軽保健生協・十和田市職員生協・弘前大学生協・生活クラブ生協 / 後援: 青森県・青森市・八戸市・弘前市・五所川原市・おいらせ町・青森市教育委員会・八戸市教育委員会・弘前市教育委員会・五所川原市教育委員会・おいらせ町教育委員会・東奥日報社・デーリー東北新聞社・陸奥新報社・RAB青森放送・青森テレビ・青森朝日放送・青森県食生活改善推進員連絡協議会 / 協賛: コープ共済連

お問合せ/青森県生活協同組合連合会 ☎017-766-1521 (三浦・鎌田)

「食と健康」講演会
いつ食べるか
何を食べるか
食を知る

参加費無料/お申込み不要